

人道支援基準

「スフィア基準」からひも解く 有事・平時の区別のない 一人一人の尊厳

The Sphere Standards: Understanding the Dignity of Every Individual
Beyond the Boundaries Between Emergency and Everyday Life

2025年11月22日（土）

13:30~15:30

富山県民会館 5階503号室

（富山県富山市新総曲輪4-18）

※オンライン参加も可能

参加無料

お申込はこちら↓



紛争や難民支援において国際的に活用されている世界基準「スフィア基準」。日本でも災害時に参照されるようになっていきます。たとえば避難所でのトイレ設置において「人びとは十分な数の、適切かつ受け入れられるトイレを安心して安全にいつでもすぐに使用することができる。」という基準を満たすために「女性用のトイレは男性用よりも3倍に」というガイダンスノートを設けるなど、災害時であっても多様な人々が尊重されるように基準が整理されており、日常社会においても「誰にとってもやさしい社会」を実現するヒントになります。

富山での紹介は初となりますので、ぜひご参加ください。

講師：佐久間 隆（さくまりょう）

スフィア・トレーナー。緊急人道支援に、NGOや国際機関の職員として従事。南スーダン、ハイチ、ケニア、イラク、トルコ、シリア、ハワイ、ミャンマー、東日本などで活動。またソーシャルワーカーとして、大阪や神戸、カナダ・トロントで生活困窮者、ホームレス、移民・難民支援に携わる。現在、神戸市在住。

主催：一般社団法人環境市民プラットフォームとやま（PECとやま）

共催：NPO法人 まちづくりスポットとやま、一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク

お問い合わせ：Tel 076-405-9340（PECとやま）

※この事業は中央共同募金会「赤い羽根福祉基金」の助成を受け実施しています。

